

ASAP LOCK

ANSI / ASSE: Z359.15

Patented

Mobile fall arrester for rope
Antichute mobile sur corde

WARNING / ATTENTION

Activities involving the use of this equipment are inherently dangerous. You are responsible for your own actions and decisions.

Before using this equipment, you must:

- Read and understand all Instructions for Use.
- Get specific training in its proper use.
- Become acquainted with its capabilities and limitations.
- Understand and accept the risks involved.

FAILURE TO HEED ANY OF THESE WARNINGS MAY RESULT IN SEVERE INJURY OR DEATH.

Les activités impliquant l'utilisation de cet équipement sont par nature dangereuses. Vous êtes responsable de vos actes, de vos décisions et de votre sécurité.

Avant d'utiliser cet équipement, vous devez :

- Lire et comprendre toutes les instructions d'utilisation.
- Vous former spécifiquement à l'utilisation de cet équipement.
- Vous familiariser avec votre équipement, apprendre à connaître ses performances et ses limites.
- Comprendre et accepter les risques induits.

LE NON-RESPECT D'UN SEUL DE CES AVERTISSEMENTS PEUT ÊTRE LA CAUSE DE BLESSURES GRAVES OU MORTELLES.

PETZL.COM Latest version / Dernière version

i Other languages / Autres langues

i+ Technical tips / Conseils techniques

Q PPE checking / Fiche de contrôle EPI

Warning symbols / Panneaux d'alertes

(1) (2) (3) (4)

PETZL
FR-38920 Crolles
Cidex 105A
PETZL.COM
ISO 9001 © Petzl
Tel: +33 (0)4 76 92 09 00

PETZL Sustaining our Community
Au service de la Communauté
Fondation **FONDATION-PETZL.ORG**



Traceability and markings Traçabilité et marquage

a. CE **b.** 0082

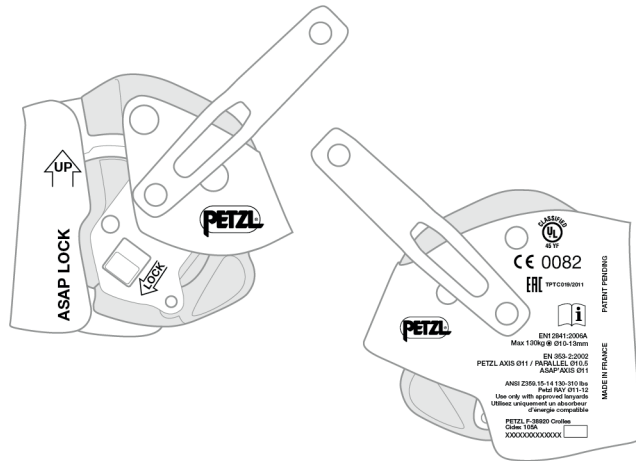
APAVE SUDEUROPE SAS
8 rue Jean-Jacques Vermezza
Z.A.C. Saumaty-Séon - CS 60193
13322 Marseille CEDEX 16 France
N°0082

e. Individual number / Numéro individuel
YY M 0000000 000

f. **g.** **h.** **i.** **l.**

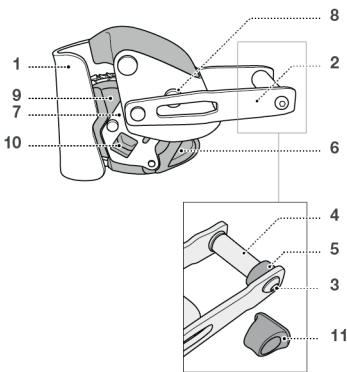
n. Certification organisation (ANSI ASSP)

CLASSIFIED
UL
45 YF



1. Field of application (text part)
Champ d'application (partie texte)

2. Nomenclature



3. Inspection, points to verify
Contrôle, points à vérifier

PPE checking
Vérification EPI

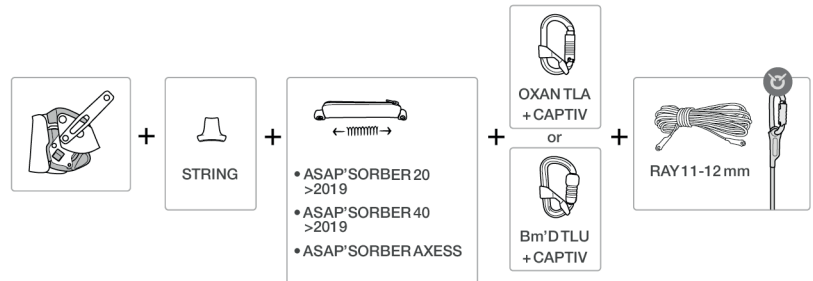
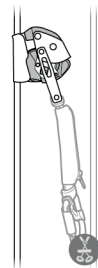
PETZL.COM



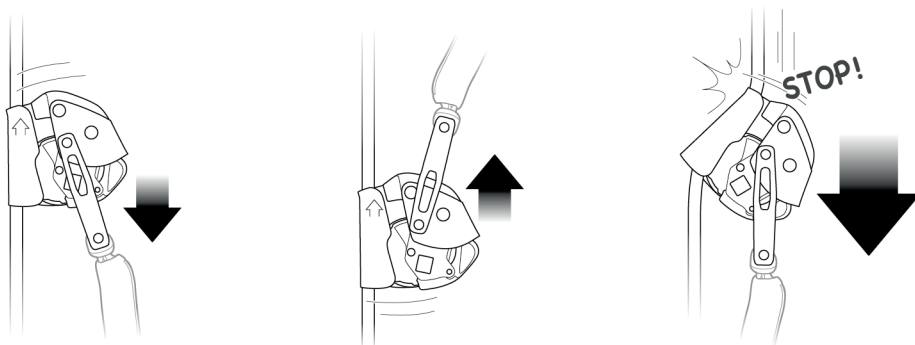
ASAP LOCK — B071BA00

FALL ARRESTER
IN ACCORDANCE WITH
ANSI/ASSP Z359.15-2014

4. Compatibility
Compatibilité

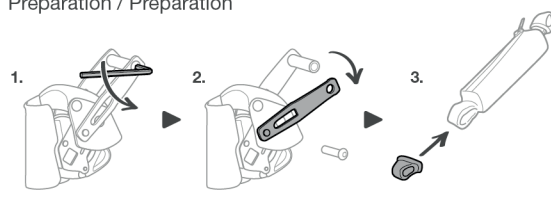


5. Working principle
Principe fonctionnement



6. Installation and function test
Mise en place et test de fonctionnement

Preparation / Préparation

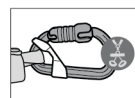


Attachment to the harness
Connexion au harnais

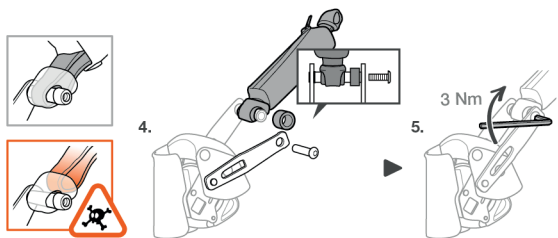


OXAN TLA
+ CAPTIV

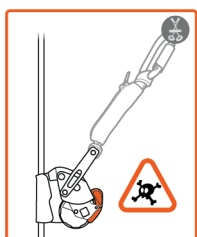
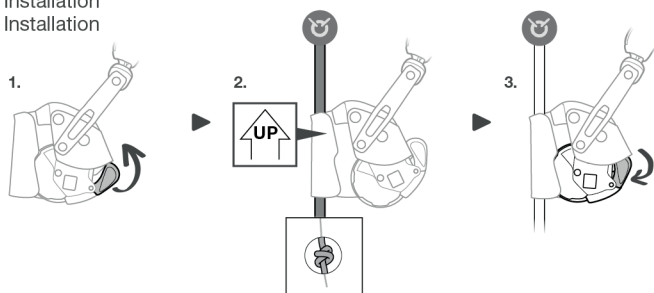
or



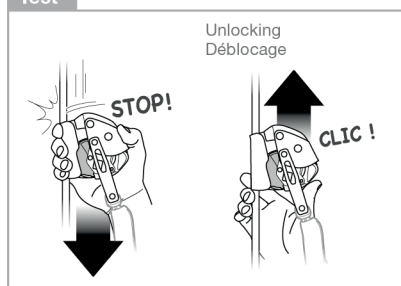
Bm'D TLU
+ CAPTIV



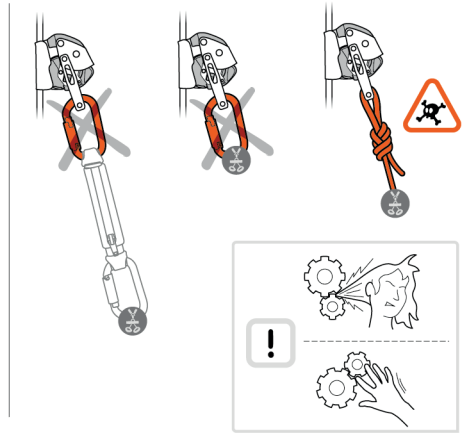
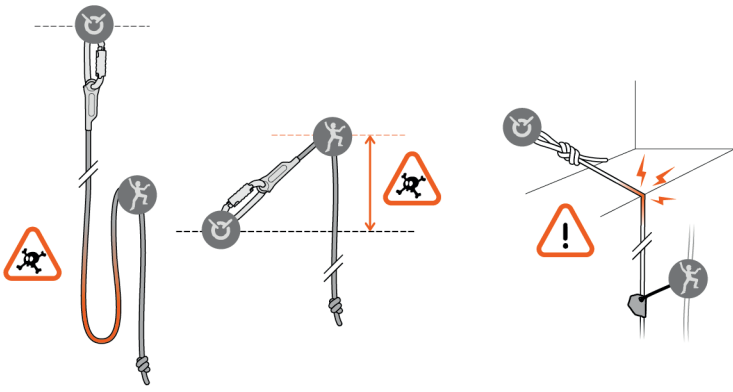
Installation
Installation



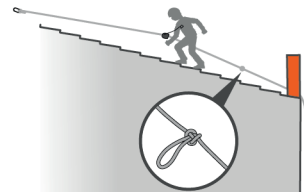
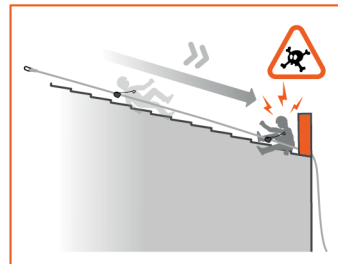
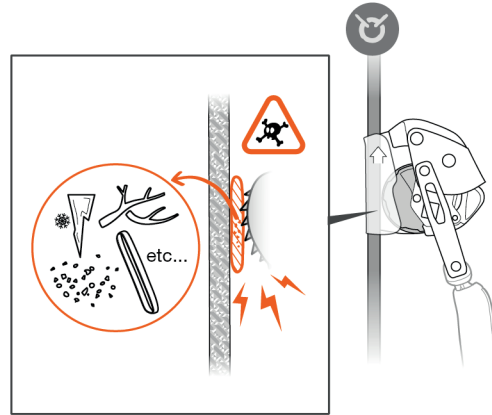
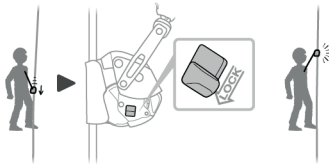
Test



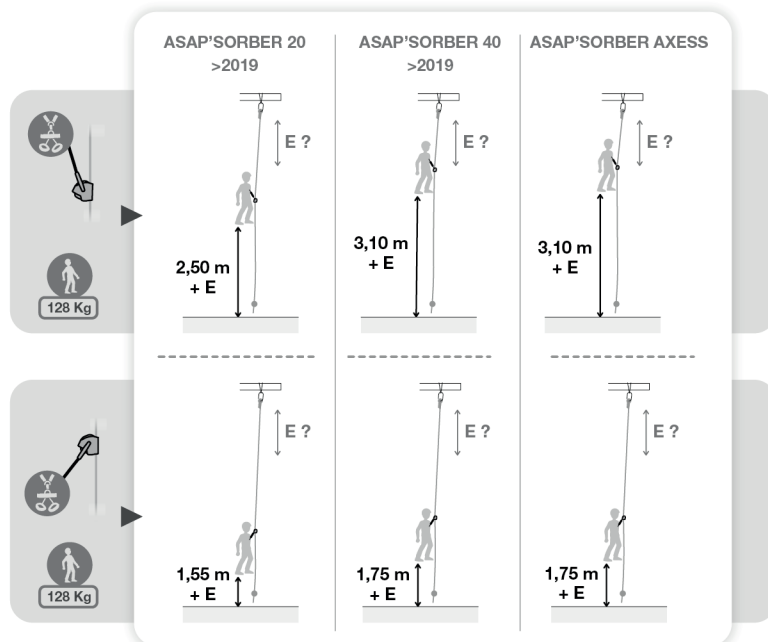
7. Precautions for use
 Precautions d'utilisation



Locking
 function
 Fonction
 de blocage



8. Clearance
Tirant d'air



9. Cleaning (text part)
Nettoyage (partie texte)

10. Additional information
Informations complémentaires

A. Lifetime / Durée de vie



unlimited
illimitée

B. Acceptable T° / T° tolérées



+ 50°C / + 122°F
- 20°C / - 4°F

C. Precautions for use / Précautions d'usage



D. Cleaning / Nettoyage



+ 30°C maxi.
+ 86°F maxi.

E. Drying / Séchage



+ 30°C maxi.
+ 86°F maxi.

F. Storage - Transport / Stockage - transport

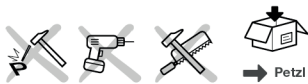


+ 30°C / + 86°F
+ 10°C / + 50°F

G. Maintenance
Entretien



H. Modifications - Repairs
Modifications - Réparations



I. FAQ - Contact
Questions - Contact



本書では、製品の正しい使用方法を説明しています。技術や使用方法については、いくつかの例のみを掲載しています。製品の使用に関連する危険については、警告のマークが付いています。ただし、製品の使用に関連する危険の全てをここに網羅することはできません。最新の情報や、その他の補足情報等は Petzl.com で参照できますので、定期的に確認してください。警告および注意事項に留意し、製品を正しく使用する事は、ユーザーの責任です。本製品の誤った使用は危険を増加させます。疑問点や不明な点は(株)アルテリア (TEL 04-2968-3733) にご相談ください。

1.用途

本製品は個人保護用具 (PPE) です。

ASAP LOCK: ロック機能付ロープ用モバイルフォールアラステア

本製品の限界を超えるような使用をしないでください。また、本来の用途以外での使用はしないでください。

責任

警告

この製品を使用する活動には危険が伴います。

ユーザー各自が自身の行為、判断、および安全の確保についてその責任を負うこととします。

使用する前に必ず:

- 取扱説明書をよく読み、理解してください
- この製品を正しく使用するための適切な指導を受けてください
- この製品の機能とその限界について理解してください
- この製品を使用する活動に伴う危険について理解してください

これらの注意事項を無視または軽視すると、重度の傷害や死につながる場合があります。

この製品は使用方法を熟知している責任能力のある人、あるいはそれらの人から目の届く範囲で直接指導を受けられるのみ使用してください。

ユーザー各自が自身の行為、判断、および安全の確保について責任を負い、またそれによって生じる結果についても責任を負うこととします。各自で責任がとれない場合や、その立場にない場合、また取扱説明書の内容を理解できない場合は、この製品を使用しないでください。

2.各部の名称

(1) フレーム、(2) コネクションアーム、(3) ネジ、(4) 接続ピン、(5) スーパー、(6) セーフティキャッチ、(7) アーム、(8) アームの軸、(9) ジャミングローラー、(10) ロックボタン、(11) STRING
 主な素材: アルミニウム合金 (フレーム、アーム)、ステンレススチール (ジャミングローラー、コネクションアーム)、ポリエステル、ナイロン (ロープ)

3.点検のポイント

器具の状態は、ユーザーの安全に大きく関係します。

ベツルは、十分な知識を持つ適任者による詳細点検を、少なくとも 12 ヶ月ごとに行うことをお勧めします (国や地域における法規や、使用状態によっても変わります)。警告: 使用頻度によっては、より頻繁に個人保護用具 (PPE) を点検する必要があります。Petzl.com で説明されている方法に従って点検してください。個人保護用具 (PPE) の点検結果を点検フォームに記録してください: 種類、モデル、製造者の連絡先、個別番号、製造日、購入日、初回使用時の日付、次回点検予定日、問題点、コメント、点検者の名前および署名。

毎回、使用前に

ASAP LOCK: アブソーバーがコネクションアームに正しく接続されていることおよびネジが適切に締められていることを確認してください。フレームおよびジャミングローラー、アーム、コネクションアームに、亀裂、傷、変形、摩耗、腐食がないことを確認してください。

セーフティキャッチの状態を確認し、スプリングが正しく機能することを確認してください。

アームが軸を中心に動くことおよびスプリングが正しく機能することを確認してください。ジャミングローラーが汚れていないこと、および歯がすり減っていないことを確認してください。警告: 歯が 1 つでも欠けている場合は、ASAP LOCK を使用しないでください。

歯が汚れている場合は、メンテナンスとクリーニングの項を確認してください。ジャミングローラーを両方向に 1 回転させ、スムーズに回転することを確認してください。

ロープ: 製造元の取扱説明に従ってロープの状態を確認してください。一度墜落を止めたロープは使用しないでください。またロープの芯が損傷している、あるいは外皮に損傷やしみがあるロープは使用しないでください。

使用中の注意点

この製品および併用する器具 (連結している場合は連結部を含む) に常に注意を払い、状態を確認してください。全ての構成器具が正しくセットされていることを確認してください。

異物により、ジャミングローラーとロープの接触やジャミングローラーの回転が妨げられないように注意してください。作業中は、ASAP LOCK を液体の飛散 (塗料、セメント等) から保護してください。ジャミングローラーが常にロープに接触していることを確認してください。

4.適合性

この製品がシステムの中のその他の器具と併用できることを確認してください (併用できる = 相互の機能を妨げない)。

ハーネス:

ASAP LOCK に取り付けけたエネルギーアブソーバーは、ハーネスのフォールアラステアアタッチメントポイントに連結してください。

エネルギーアブソーバー付ランヤード:

ASAP LOCK は、必ず併用可能な ANSI Z359.13 規格に適合したベツル製エネルギーアブソーバーを使用してください。

- ASAP SORBER 20 および 40 (2019年モデル以降)

- ASAP SORBER ACESS

エネルギーアブソーバーを延長して使用しないでください (両端にコネクター 1 個 (長さ 12 cm) を付けた長さが許容限度です)。

ロープ:

ASAP LOCK には、ロープ RAY 11-12 mm を使用してください。

5.機能の原理

適度な速度の場合、ジャミングローラーは両方向に回転します。速い速度で下方向に動くと、ジャミングローラーの回転が止まります。ロープをジャミングローラーとフレームの間は挟んでロックします。

6.ASAP のセット方法と機能の確認

準備:

ASAP LOCK に付属のネジのみを使用してください。ネジを取り付ける前にネジロック剤を付けてください。

エネルギーアブソーバーをセットし、コネクションアームを閉じてください。ネジを締め、正しい位置に入っていることおよびしっかりと締められていることを確認してください。

ハーネスへの連結:

コネクター OXAN TRIACT-LOCK (国際規格適合バージョン) には、必ずポジショニングバー CAPTIV を併用してください。

ロープへのセット: セーフティキャッチを開き、ロープをフレーム内に通します。セーフティキャッチを閉じ、ジャミングローラーをロープに

当てます。警告: ASAP LOCK には使用できる方向があり、1 方向の動きに対してのみロックします。ASAP LOCK を上下逆向きにセットすると死につながる危険があります。

毎回セットする度に機能確認を行ってください。

ロックの解除: 機能確認をした後はロックを解除し、ロープ上を移動する元の状態に戻してください。

ロック機能: ジャミングローラーに付いているロックボタンを使うと、ASAP LOCK がロープ上で下に動かないようにロックすることができます。警告: ASAP LOCK が荷重された状態ではロックボタンを解除することはできません。

7.使用上の注意

ロープに結び目を作って、ストッパーノットとすることができません。移動中は、ロープが ASAP LOCK の中をスムーズにスライドしていることを常に確認し、ロープにたるみができないように注意してください。たるみができると潜在的な墜落距離が長くなる可能性があります。最大許容落下距離: エネルギーアブソーバーの長さの 2 倍 (コネクターを含む)。

モバイルフォールアラステアに複数のロープを接続しないでください。モバイルフォールアラステアを複数のユーザーに接続しないでください。

使用荷重: 130 lbs (58 kg) - 310 lbs (140 kg)。砂や石灰のような細粒材や粒状個体がある表面が不安定な場所では、モバイルフォールアラステアを使用しないでください。

ASAP LOCK をロープ上で動かすには、本体を握らず、エネルギーアブソーバーで ASAP LOCK を引くようにしてください。

動的に過度な荷重がかかると、ロープが損傷する可能性があります。ASAP LOCK のセットされたロープに荷重がかかっている場合、ユーザーは別のバックアップ用ロープを用意する必要があります。

緩傾斜地での使用:

警告: 傾斜の緩い屋根でゆっくりと滑り落ちた場合などにおいて、ASAP は直ちに作動しないことがあります。障害物に衝突する危険がある場合は、必ずロープにストッパーノットを設定してください。

8.クリアランス

潜在的な墜落距離は、モバイルフォールアラステアとユーザーとの位置関係によって決まります: ユーザーがモバイルフォールアラステアの上に位置し、ロープがたるんでいない場合、潜在的な墜落距離はコネクターを含むエネルギーアブソーバーの長さの 2 倍です。

クリアランスとは、墜落時に障害物と接触することを防ぐため、ユーザーの下に最低限確保されるべき空間のことを言います。

クリアランスの計算には以下の要素が含まれます:

- 墜落の距離
- ASAP LOCK がロックするまでの距離
- エネルギーアブソーバーの伸長
- ユーザーの身長
- 安全マージン: 1 m

ロープの伸び (E) は、状況によって変わります。これもクリアランスの計算に含めなければなりません。

詳細については Petzl.com で ASAP LOCK の技術情報をご参照ください。ここでは、理論上の計算とおもりに使用した落下試験を基に算出した数値を紹介しています。

フォールアラステシステムでは、墜落距離に関係するコネクターの長さも考慮に入れてください。

9.メンテナンス、クリーニング

ジャミングローラーの内部に液体が入らないようにしてください。ジャミングローラーの歯を洗浄する際に、溶剤を使用することをお勧めしません。溶剤を使用する場合は、ブラシを使い、内部に溶剤が入らないように注意してください。

10.補足情報

ANSI Z359.15 規格による墜落を止めるまでの最大距離: 11 ft (3.35 m)。

ユーザーは、この製品の使用中に問題が生じた際に対処できるように、レスキュープランとそれに必要となる装備をあらかじめ用意しておく必要があります。

- システム用のアンカーは、ユーザーの体より上にとるようにしてください。アンカーは、最低でも 12 kN の強度を持ち、EN 795 の要求事項を満たしていなければなりません。

- フォールアラステシステムでは、墜落した際に地面や障害物に衝突することがないよう、毎回使用前に十分なクリアランスがユーザーの下に確保されていることを確認する必要があります。

- 振られによるリスクを抑え、墜落距離を短くするため、アンカーが適切な位置に設置されていることを確認してください。

- フォールアラステシステムで身体をサポートに使用できるのは、フォールアラステハーネスのみです。

- 複数の器具を同時に使用する場合、1 つの器具の安全性が、別の器具の使用によって損なわれることがあります。

- 警告、危険: 製品がさらさらした箇所や尖った箇所ですべらないように注意してください。

- ユーザーは、高所での活動が行える良好な健康状態にあることが必要です。警告: ハーネスを着用して動きの取れない状態のまま吊り下げられると、重度の傷害や死に至る危険があります。

- 併用する全ての用具の取扱説明書をよく読み、理解してください

- 取扱説明書は、製品と一緒にユーザーの手に届かなければなりません。また、取扱説明書は製品が使用される国の言語に訳されていない場合があります。

- 製品に記されたマーキングが読めなくならないように注意してください。

廃棄基準:

警告: 極めて異例な状況においては、1 回の使用で損傷が生じ、その後使用不可能になる場合があります (劣悪な使用環境、海に近い環境での使用、鋭利な角との接触、さらさらした面との接触、稼働中の機械との接触、感電、極端な高 / 低温下での使用や保管、化学薬品との接触等)。

以下のいずれかに該当する製品は以後使用しないでください:

- 大きな墜落を止めた、あるいは非常に大きな荷重がかかった
- 点検において使用不可と判断された。製品の状態に疑問がある
- 完全な使用履歴が分からない
- 該当する規格や法律の変更、新しい技術の発達、または他の併用に適さない等の理由で、使用には適さないと判断された

このような製品は、以後使用されることを避けるため廃棄してください。

アイコン:

A. 耐用年数 (特に設けていません) - B. 使用温度 - C. 使用上の注意 - D. クリーニング/消毒 - E. 乾燥 - F. 保管/持ち運び - G. メンテナンス - H. 改造/修理 (パーツの交換を除き、ベツルの施設外での製品の改造および修理を禁じます) - I. 問い合わせ

3年保証

原材料および製造過程における全ての欠陥に対して適用されます。以下の場合には保証の対象外とします: 通常の磨耗や傷、酸化、改造や改変、不適切な保管方法、メンテナンスの不足、事故または過失による損傷、不適切または誤った使用方法による故障。

警告のマーク

1. 重傷または死につながるおそれがあります。2. 事故や怪我につながる危険性があります。3. 製品の機能や性能に関する重要な情報です。4. してはいけない内容です。

ローサビリティとマーキング

a. 個人保護用具の規格の要求事項に適合。EU 型式検定を行った公認認証機関 - b. この個人保護用具の製造を監査する公認機関の ID 番号 - c. トレーサビリティ: データマトリクスコード - d. ロープの適合性 - e. 個別番号 - f. 製造年 - g. 製造月 - h. ロット番号 - i. 個体識別番号 - j. 規格 - k. 取扱説明書をよく読んでください - l. モデル名 - m. 最大使用荷重 - n. ANSI/ASSE 認証機関

这份说明书将向您解释如何正确使用您的装备。这里只描述正确无误的技术和使用方法。警示标志将告知您使用该装备时的潜在危险，但并不完全详尽。请登录Petzl.com查阅更新和附加信息。您有责任阅读每一条警示且正确使用您的装备。任何错误的使用，都将造成额外危险。如果您有任何疑问或对于理解这些文件有困难的话，请联系Petzl。

1.应用范围

个人保护装备（PPE）。

ASAP LOCK:绳索移动止坠器，带有锁定功能。

使用该产品时，不可超出其负荷限制，也不可用于设计之外的用途。

责任

警告

凡涉及使用此装备的活动都具有一定危险性。

您应对个人的行动、决定和安全负责。

在使用此装备前，您必须：

- 阅读并理解全部使用指南。
- 针对其正确使用方法，进行特定训练。
- 熟悉您的装备，了解其性能及使用限制。
- 理解并接受所涉及到的危险。

一旦忽视上述任何一条警告，将有可能造成严重伤害甚至死亡。

该产品必须由有能力且负责的人来使用，或在有能力且负责的人，直接目视监督下使用。

您应对个人的行动、决定和安全负责并承担后果。如果您无法承担相关责任或无法完全理解本使用说明，那么不要使用此装备。

2.部件名称

(1) 框架，(2) U型杆，(3) 螺丝，(4) 连接轴，(5) 垫圈，(6) 安全开关，(7) 制停臂，(8) 臂轴，(9) 锁定轮，(10) 锁定钮，(11) STRING。
主要材料：铝合金（框架、制停臂）、不锈钢（锁定轮、U型杆）、聚酯、尼龙（绳索）。

3.检测、检查要点

您的安全和您装备的状态密切相关。

Petzl建议至少每12个月请专业人员进行全面检测（根据每个国家现行法规以及具体使用情况）。警告：高频率的使用会需要您更加频繁地检查您的PPE。请根据Petzl.com网站上描述的操作方式进行检查。在您的PPE检查表格中记录：类型、型号、生产商信息、序列号或独立编码、生产、购买、第一次使用和下一次检查日期，问题、评论、检查者姓名和签名。

每次使用前

ASAP LOCK：检查势能吸收器正确安装在U型杆上，并将螺丝锁紧。检查无裂缝、刻痕、变形、磨损、腐蚀（框架、锁定轮、制停臂、U型杆上）。

检查安全开关的状况，及其回弹性。

检查制停臂是否能正常沿主轴转动，及其回弹是否有效。检查锁定轮是否干净，以及齿齿的磨损状况。警告，如缺失一个或多个轮齿，不要使用该ASAP。

如果轮齿有污垢，请参阅保养及清洁部份。检查锁定轮是否能顺畅转动，能沿正反方向各转动一圈。

绳索：按照生产商的指示，检查绳索的状况。在制停一次坠落：如果绳芯看起来有变形或绳皮有损坏或污渍，必须废弃该绳索。

每次使用时

定期检查产品状况，以及其与系统内其他设备的连接状况，是至关重要的。确保系统内所有设备均互相正确连接。注意可能会妨碍锁定轮抓绳及转动的外来物。工作时，保护您的ASAP远离喷溅物（油漆、水泥等）。确保锁定轮始终压住绳索。

4.兼容性

验证该产品在操作时与其他组件的兼容性（兼容性=良好的功能互动）。

安全带：

将ASAP的势能吸收器与安全带的防坠落挂点连接。

势能吸收器挽索：

ASAP LOCK只能使用可兼容的Petzl势能吸收器，通过ANSI Z359.13认证：

- 2019年及以后上市的ASAP'SORBBER 20和40国际型号。
- ASAP'SORBBER AXESS。

势能吸收器不能被延长（两端最多各连接一把锁扣，最长12厘米）。

绳索：

ASAP LOCK可与RAY 11-12毫米绳索配合使用。

5.功能原理

在慢速运动时，锁定轮可沿正反方向旋转。如制停臂附近发生快速运动，锁定轮停止转动，绳索被锁定轮和框架卡住不再滑动。

6.ASAP的安装及功能测试

准备：

只能使用ASAP LOCK的原装螺丝。安装前，在螺丝上涂固定胶。

安装势能吸收器，并关闭U型杆。锁紧，检查主轴是否处于正确位置，以及螺丝是否锁紧。

与安全带的连接：

只能使用带CAPTIV杆的OXAN TRIACT-LOCK国际型号连接器。

安装：打开安全开关，将绳索放到框架中，随后关闭安全开关，使锁定轮压住绳索。

警告，ASAP是单向设备，只可在一个方向上锁定。如果ASAP反向安装在绳索上，会导致死亡危险。

每次安装时，必须进行功能测试。

解锁：功能测试结束后，打开锁定轮，以使绳索正常滑动。

锁定功能：使用锁定轮的锁定按钮阻止ASAP LOCK沿绳索下滑。警告：如果在锁定的ASAP LOCK上发生意外悬挂，那么当设备受力时无法解锁。

7.使用限制

可以在绳索上打结设置一个制停点。

行进时，需经常检查绳索在ASAP内正常滑动，确保上方没有松弛的绳圈，因为松弛的绳圈会增加坠落的高度。允许使用的最大高度：势能吸收器长度的两倍（含连接器）。

移动止坠器不能连接一条以上的绳索。

移动止坠器不能连接一个以上的使用者。

有效承重：130 lbs (58公斤) 至310 lbs (140公斤)。

如果使用者位于不稳定的工作面，其表面呈颗粒状，或上面有沙子或煤块之类的固体颗粒物，不要使用移动止坠器。在绳索上滑动移动止坠器时，不要用整只手抓住它，使用势能吸收器拉动它。

动态超载可能损坏绳索。如果ASAP的绳索已经承重，使用者必须配备另一套安全系统。

在倾斜面上的使用：

警告，例如在低角度的屋顶上慢速滑落时，ASAP也许无法立刻制动。若有碰撞到障碍物的风险，请在绳索上打一个制停结

8.净空距离

您与移动止坠器的位置决定了可能产生的坠落高度：如果您位于移动止坠器上方，绳索上没有松弛的绳圈，您的可能坠落高度为势能吸收器长度的两倍（含连接器）。

净空距离是发生坠落时使用者下方，足以防止他撞到障碍物所需要的最小距离。

净空距离考量到以下因素：

- 坠落的高度。
 - ASAP的制停距离。
 - 势能吸收器撕裂的长度。
 - 使用者的平均高度。
 - 1米的安全余量。
- 绳索的延展性（E）随不同情况而变化，必须加入到净空距离的计算中。

更多资讯：请登录Petzl.com网站，浏览ASAP技术资讯。

数值根据理论评估和使用硬质重物的坠落测试得出。

在一个防坠落系统中，如果连接器会影响到坠落距离，必须将连接器的长度计算进去。

9.清洁、保养

避免锁定轮结构中进入任何液体。

清洁轮齿时，不推荐使用溶剂，但可以用刷子小心使用，必须避免溶剂进入结构中。

10.附加信息

ANSI Z359.15标准规定的最大制停距离：11 ft (3,35 m)。

- 您必须制定必要的救援方案，以便遇到困难时可以迅速实施。
- 系统的固定点最好置于使用者之上，而且应符合EN 795标准（最小拉力为12kN）。
- 在止坠系统中，每次使用前都必须检查使用者下方是否留有足够的净空距离，从而避免在坠落时与地面或障碍物发生碰撞。
- 确保固定点正确放置，从而降低坠落的风险并缩短坠落距离。
- 防坠落安全带是止坠系统中唯一可用来支撑身体的装备。
- 当多个装备组合在一起使用时，一件装备的安全功能可能会影响另一件装备的安全功能，从而导致危险情况的出现。
- 危险警告：保护好您的装备，避免与粗糙面或尖锐物直接摩擦。
- 使用者的身体条件必须适合高空作业。警告：无意识地悬挂于安全带上，可能导致严重的伤害甚至死亡。
- 任何装备在与此装备一同使用时，必须严格遵守其使用说明。
- 使用说明必须以产品使用国家的语言提供给使用者。
- 确保产品上的标记清晰可见。

淘汰您的装备：

警告：一次意外事故可能导致产品在首次使用后即被淘汰，这取决于使用方式及强度、使用环境（严酷的环境、海洋环境、尖锐边缘、粗糙面、转动的机器、电击风险、极限温度、化学产品等）。

何时需要淘汰您的装备：

- 经历过严重冲击（或负荷）。
- 无法通过产品检测。您对其安全性产生怀疑。
- 您不清楚产品的全部使用历史。
- 因为法律、标准、技术或与其它装备不兼容等问题，而不得不淘汰。

销毁这些产品，以防将来误用。

图标：

A.无限制的寿命 - B.可接受的温度 - C.使用注意 - D.清洁/消毒 - E.干燥 - F.存放/运输 - G.维护 - H.改装/维修（不能在Petzl以外的地方修理，除了更换零件）- I.问题/联系

3年质保

针对材料或生产上的缺陷。例外：正常的磨损、氧化、自行改装或改良、不正确存放、欠佳的保养、使用疏忽或用于非该产品设计之用途。

警告标志

- 1.表示有即刻产生严重伤害或死亡风险的情况。
- 2.表示有潜在的意外或伤害风险。
- 3.表示产品在功能或性能方面的重要信息。
- 4.表示装备的不兼容性。

可追溯性及标示

a.符合PPE标准的要求。进行EU测试的机构 - b.为PPE做生产检测的机构序号 - c.追踪：信息 - d.绳索兼容性 - e.独立编码 - f.生产年份 - g.生产月份 - h.序列号 - i.独立身份识别号 - j.标准 - k.仔细阅读说明书 - l.型号识别 - m.最大承重 - n.ANSI/ASSE 认证机构

본 설명서는 장비를 정확하게 사용하는 방법을 설명한다. 특정 기술 및 사용방법만을 소개한다. 사용자의 장비 사용과 관련된 잠재적인 위험에 대한 정보를 전달하나 모든 것을 설명하는 것은 불가능하다. 최신 정보 및 추가 정보는 Petzl.com을 확인한다. 각각의 경고 내용 확인 및 정확한 장비 사용은 사용자에게 책임이 있다. 장비의 오용은 추가적인 위험을 야기할 수 있다. 본 설명서를 이해하는데 어려운 점이나 의문점이 있으면 (주) 안나푸르나로 연락한다.

1. 적용 분야

개인 보호 장비 (PPE). ASAP LOCK: 잠금 성능을 갖는 로프용 이동식 추락 제동 장치. 본 제품은 자체 강도 이상으로 힘을 가해서는 절대 안되며 제작 용도 이외의 다른 목적으로 사용되어서는 안 된다.

책임 주의사항 이 장비의 사용과 관련된 활동은 위험성이 내재되어 있다. 자신의 행동이나 결정, 그리고 안전에 대한 책임은 사용자에게 있다.

이 장비를 사용하기 전에, 반드시 알아야 할 사항: - 사용에 관한 모든 설명서를 읽고 이해하기. - 장비의 적절한 사용을 위한 구체적인 훈련 받기. - 장비의 사용법과 사용 한도에 대해 숙지하고 친숙해지기. - 관련된 위험을 이해하고 숙지하기.

이런 경고를 유념하지 않으면 심각한 부상이나 사망을 초래할 수 있다. 이 장비는 전문가와 책임질 수 있는 사람만이 사용할 수 있고, 전문가의 직접적이고 눈으로 볼 수 있는 통솔 아래 사용되어야 한다. 행동이나 결정, 그리고 안전에 대한 책임은 사용자에게 있으며 결과물에 대해 예측할 수 있어야 한다. 모든 위험을 책임질 능력이 없거나, 그란 위치에 있지 않다면, 그리고 사용설명서를 충분히 이해하지 못했다면 본 장비를 사용하지 않는다.

2. 부분명칭

(1) 프레임, (2) U링크, (3) 나사, (4) 연결 핀, (5) 스페이서, (6) 안전장치, (7) 팔, (8) 팔 축, (9) 잠금 바퀴, (10) 잠금 버튼, (11) STRING. 주요 재질: 알루미늄 합금 (프레임, 팔), 스테인리스 스틸 (잠금 바퀴, U링크), 폴리에스터, 나일론 (로프).

3. 검사 및 확인사항

사용자의 안전은 장비의 상태와 연관성이 있다. Petzl은 적어도 일년에 한 번 이상 전문가의 세부 검사를 받을 것을 권장한다 (사용 강도에 현재 규정과 사용자의 사용 환경에 따라 다를 것). 경고: 사용 강도에 따라 PPE를 더 자주 검사할 수 있다. 웹사이트 Petzl.com에 설명된 절차를 따른다. PPE 장비 서식에 유형, 모델, 제조자 정보, 일련번호 또는 개별 번호, 제조일, 구매일, 최초 사용일, 검사 내용, 문제점, 검사관의 이름 및 서명 등의 PPE 검사 결과를 기록한다.

매번 사용 전에 ASAP LOCK: 충격 흡수 장치가 U링크에 정확하게 설치되었는지 확인하고 나사를 적절히 조였는지 체크한다. 프레임, 바퀴, 팔, U링크에 갈라짐, 변형, 부식이 없는지 확인한다. 안전 장치의 상태를 확인하고 회수 스프링이 제대로 작동하는지 확인한다. 팔이 축을 중심으로 회전하는지 스프링이 제대로 작동 회수 되는지 확인한다. 잠금 바퀴가 깨끗한지 톱니가 마모는 없는지 확인한다. 경고: 한 개 이상의 톱니가 유실된 경우, ASAP LOCK의 사용을 중단한다. 톱니가 더러워졌을 경우 보수와 세척 부분을 참조한다. 잠금 바퀴가 양쪽으로 완벽하게 돌아가는지 그리고 부드럽게 회전하는지 확인한다. 로프: 제조 업체의 지침에 따라 로프의 상태를 확인한다. 추락을 경험하거나, 속실에 변형이 생기거나, 표피가 손상 및 오염된 경우 로프를 반드시 폐기한다.

사용 도중 제품의 상태와 장비에 연결된 다른 장비와의 연결 부분을 정기적으로 검사하는 것이 매우 중요하다. 장비에 연결된 모든 아이템들이 잘 연결되어 정확한 위치에 놓여 있는지 확인한다. 잠금 바퀴가 로프에 눌러거나 돌아가는 것을 방지하기 위하여 이물질이 있는지 확인해야 한다. 작업 중 스포클레로부터 ASAP LOCK을 보호한다(페인트, 시멘트...). 잠금 바퀴가 항상 로프에 물리지는지 확인한다.

4. 호환성

본 제품이 사용자 다른 장비와 호환 되는지 확인한다 (호환이 된다 = 순기능적 상호작용).

안전벨트: ASAP LOCK의 충격 흡수 장비를 사용자의 안전벨트의 추락 제동 연결 지점에 연결한다.

충격 흡수용 액세서리: ASAP LOCK은 오로지 ANSI Z359.13 표준에 인증된 호환 가능한 Petzl 충격 흡수 장비와만 함께 사용한다.

- ASAP * SORBER 20 및 40 (2019년 및 그 이후 버전). - ASAP * SORBER AXESS. 충격 흡수 장비를 확장하지 않는다 (각각의 끝에 최대 1개의 카라비너 (최대 12cm 길이)).

로프: ASAP LOCK은 RAY 11-12 mm 로프와 함께 사용한다.

5. 작동 원리

잠금 바퀴는 원만한 속도로 양쪽 방향으로 자유롭게 회전한다. 빠른 속도의 하향 이동은, 잠금 바퀴의 회전을 중단하고 로프가 바퀴와 프레임이 사이에서 조여지면서 잠기게 된다

6. ASAP 설치, 및 기능 테스트

준비: ASAP LOCK의 본래의 나사만을 사용한다. 조립 전에 나사를 잠근다. 충격 흡수 장비를 설치하고 U링크를 닫는다. 단단히 조이고 축의 정확한 위치와 나사의 조임 상태를 확인한다.

안전벨트에 연결하기: OXAN TRIACT-LOCK 연결장비(국제 버전)는 오직 CAPTIV 바와 함께 사용한다.

설치: 로프를 프레임에 위치하기 위해 안전 장치를 열고 로프 상에서 잠금 바퀴가 물리도록 나사를 닫는다. 경고, ASAP LOCK 장비는 방향성 장비이며 한 쪽 방향으로만 잠긴다. ASAP LOCK이 로프상에서 반대 방향으로 위치하면 사망의 위험이 있다.

설치 시 성능 테스트를 수행한다. 잠금해제: 성능 테스트 이후, 장비가 로프상에서 미끄러질 수 있도록 바퀴를 풀어준다.

잠금 성능: 로프상에서 ASAP LOCK이 아래로 이동하지 않도록 바퀴의 잠금 버튼을 사용한다. 경고: 잠겨진 ASAP LOCK에서

우발적으로 매달리게 된 경우, 하중 하에서 잠금이 풀리지 않는다.

7. 사용시 주의사항

로프에 매듭을 묶어 트레블-스탑 (travel-stop)을 만들 수 있다. 진행 도중에, 로프가 느슨해져 잠재적인 추락 거리를 증가시킬 수 있는 상황을 방지하기 위하여, 로프가 ASAP LOCK에서 적절하게 움직이는지 정기적으로 확인한다. 최대 허용 추락 거리: 충격 흡수 장치 길이의 두 배 (연결장비 포함). 이동식 추락 제동 장치는 둘 이상의 로프에 연결되어서는 안된다.

이동식 추락 제동 장치는 한 명 이상의 사용자와 연결되어서는 안된다. 130 lbs (58 kg) to 310 lbs (140 kg)의 작업 하중. 사용자가 불안정한 표면, 미세 입자 물질 또는 모래 또는 석탄과 같은 미립자 고형물에 위치해 있을 때, 이동식 추락 제동 장치를 사용하지 않는다.

로프를 따라 ASAP LOCK을 움직이기 위해서는, 손 전체를 이용하여 잡지 않고, 충격 흡수 장치를 사용하여 잡아 당긴다. 동적 초과하중은 로프를 손상시킬 수 있다. 만일 ASAP LOCK의 로프에 하중이 실리면, 사용자는 반드시 또 다른 백업 시스템을 장착해야 한다.

경사면에서의 사용: 경고: 예를 들어 낮은 각도의 지붕에서 천천히 미끄러지는 경우, ASAP이 즉시 활성화되지 않을 수 있다. 장애물에 부딪힐 위험이 있다면, 반드시 스톱퍼 매듭을 로프에 묶는다.

8. 이격 거리

이동식 추락 제동 장치를 기준으로 사용자의 위치가 잠재적인 낙하 거리를 결정한다: 만약 사용자가 이동식 추락 제동 장치보다 위에 위치하여 있다면 - 로프가 느슨하지 않는 경우 - 잠재적 낙하 거리는 충격 흡수 장치 길이의 두배이다 (연결장비 포함).

이격 거리는 추락 시 사용자가 장애물에 충돌하는 것을 방지하기 위해 필요한 추락 제동 장비 최하의 거리를 나타낸다. 이격 거리에는 다음의 내용이 고려된다.

- 추락 거리: - ASAP LOCK의 정지 거리. - 충격 흡수 장비의 인열 길이. - 사용자의 평균 신장. - 안전을 위한 1m의 여유 공간.

로프의 탄성은 (E) 상황에 따라 달라지며 이격거리 계산에 포함시켜야만 한다. 더 자세한 설명은 Petzl.com에서 ASAP LOCK 기술 팁을 참고한다. 평기된 값은 단단한 물체를 사용한 추락 테스트와 이론상 평가치에 근거한 것이다.

추락 방지 장치를 설치하는 경우, 추락 거리에 영향을 미칠 수 있는 연결장비의 길이를 고려한다.

9. 세척 및 보관

잠금 바퀴 시스템으로 어떤 액체도 들어가지 않도록 주의한다. 잠금 바퀴 세척시, 일반적으로 용제 사용은 권장되지는 않으나 브러시를 사용하여 용제가 장비 안쪽으로 들어가지 않도록 주의를 기울여 사용할 수 있다.

10. 추가 정보

ANSI Z359.15 표준에 따른 최대 추락 제동 거리: 11 ft (3.35 m).

- 장비 사용 도중에 우연히 부딪치게 될 위험에 대비하여, 반드시 신중하게 이행할 수 있는 구조 계획과 방법을 가지고 있어야 한다.

- 장치의 확보 지점은 사용자 위치보다 위에 설치되어야 하고, 반드시 EN 795 규정의 요건을 충족해야 한다 (최소강도 12 kN).

- 추락 제동 시스템에서, 매번 사용 전 지면에 충돌하거나 추락 시 방해물을 피하기 위해 사용자 아래로 필요한 이격거리를 확인하는 것은 필수이다.

- 움직이는 도중 발생하는 위험 및 추락 높이를 줄이기 위해 확보 지점이 정확히 위치하고 있는지 확인한다.

- 추락 제동 안전벨트는 추락 제동 시스템에서 사용자의 신체를 지탱하는 장비로만 사용된다.

- 여러 개의 장비를 함께 사용할 때 한 가지 장비의 안전 성능이 다른 장비의 작동과 연관되어 있다면 위험한 상황을 불러올 수 있다.

- 경고 - 위험: 장비가 거칠거나 날카로운 표면에 마찰되지 않도록 주의한다.

- 사용자는 고소 활동시 신체적 문제가 없어야 한다. 경고: 안전벨트에서 자력으로 행동할 수 없는 상태로 매달리는 것은 심각한 부상 또는 사망을 초래할 수 있다.

- 이 제품과 함께 사용되는 각 장비의 사용 설명서에 반드시 따른다.

- 본 제품의 사용설명서는 장비가 사용되는 국가의 언어로 제공되어야만 한다.

- 제품의 마킹은 알아볼 수 있는 상태여야 한다.

장비 폐기 시점: 경고: 제품의 수명은 제품의 형태, 사용 강도 및 사용 환경에 따라 단 한번의 사용으로도 줄어들 수도 있다 (거친 환경, 고습 환경, 날카로운 모서리, 극한의 기온, 화학 제품 등).

다음과 같은 상태에서는 제품 사용을 중단한다. - 심한 추락이나 하중을 받은 적이 있는 경우. - 검사에 통과하지 못한 경우. 장비의 보전상태가 의심되는 경우. - 장비에 대한 기록을 전혀 모를 경우. - 적용 규정, 기준, 기술의 변화 또는 다른 장비와 호환되지 않는 경우 등.

이러한 장비가 다시 사용되는 일이 없도록 폐기할 것. 표기: A. 무제한 수명 - B. 허용 온도 - C. 사용 주의사항 - D. 세탁/살균 - E. 건조 - F. 보관/운반 - G. 제품 관리 - H. 수리/수선 (Petzl 외부 시설에서는 부품 교체를 제외한 수리가 금지된다.) - I. 문의사항/연락

3년간 보증 원자재 또는 제조상의 결함에 대해 3년간의 보증기간을 갖는다. 제외: 일반적인 마모 및 찢김, 산화, 제품 변형 및 개조, 부적절한 보관, 올바르게 사용하지 않는 유지 관리, 사용상 부주의, 제작 용도 이외의 사용 등.

주의 사항 1. 심각한 부상 또는 사망의 갑작스런 위험이 존재하는 상황. 2. 사고 또는 부상의 잠재적인 위험에 노출. 3. 사용자의 장비의 성능 및 작업 수행에 대한 중요한 정보. 4. 장비 비호환성. 추적 가능성과 제품 부호 a. PPE 규정의 요구 사항을 충족한다. EU 유형 시험 수행 기관 - b. 본 PPE의 생산 관리를 수행하는 인증 기관의 번호 - c. 추적 가능성: 데이터 매트릭스 - d. 로프 호환성 - e. 일련 번호 - f. 제조 년도 - g. 제조월 - h. 배치 번호 - i. 개별 식별번호 - j. 기준 - k. 사용 설명서를 주의깊게 읽는다 - l. 모델 식별 - m. 최대 하중 - n. ANSI / ASSE 인증 기관

คู่มือการใช้งานนี้ อธิบายให้ทราบถึงวิธีการใช้อุปกรณ์อย่างถูกต้อง ใ้ระข้อมูลทางเทคนิคและการใช้งาน เครื่องหมายคำเตือน ไดบอกให้ทราบถึงอันตรายบางส่วนของเครื่องใช้ของการทำงานของอุปกรณ์ แต่ไมอาจบอกได้ทั้งหมด
ควรวางชี้ที่ Petzl.com เพื่อหาข้อมูลเพิ่มเติมล่าสุด เป็นความรู้พิเศษของชุมชนในการะมีระดับว่าลดคำเตือนและการใช้อุปกรณ์อย่างถูกต้อง ชนิดตลาดในการใช้อุปกรณ์จะทำให้เกิดอันตรายคิดคือ Petzl หรือคำแนะนำอื่นหากมีข้อสงสัย หรือไมเข้าใจขอความในคู่มือนี้

1. ส่วนที่เกี่ยวข้องกัน

อุปกรณ์นี้เป็นอุปกรณ์ป้องกันภัยส่วนบุคคล (PPE)

ASAP LOCK ตัวอักษรการตกแบบเคลื่อนที่ใด สำหรับใช้งานกับเชือก ด้วยระบบล็อกในตัว

อุปกรณ์นี้จะต้องมีไว้สำหรับน้ำหนักเกินกว่าที่ระบุไว้หรือไม่ใช่ในวัสดุประสงค์อย่างอื่นนอกเหนือจากที่ได้ถูกออกแบบมา

ความปลอดภัยขอบ

คำเตือน

กิจกรรมที่เกี่ยวข้องกับการใช้อุปกรณ์นี้ เป็นสิ่งที่อันตราย ผู้ใช้ควรมีความรับผิดชอบต่อการกระทำที่ตัดสินใจและความปลอดภัย

ก่อนการใช้งานอุปกรณ์นี้ จะต้อง

- อ่านและทำความเข้าใจคู่มือการใช้งาน
- การศึกษาโดยเฉพาะเพื่อการใช้งานที่ถูกคอง
- ทำความคุ้นเคยกับความสามารถและข้อจำกัดในการใช้งานของมัน
- เข้าใจและยอมรับความเสี่ยงที่เกี่ยวข้อง

การขาดความรู้ระดับและระดับของข้อมูลนี้ อาจมีผลให้เกิดการบาดเจ็บสาหัสหรืออาจถึงแก่ชีวิต

อุปกรณ์นี้จะต้องถูกใช้งานโดยผู้ที่มีความสามารถเพียงพอและมีควมรับผิดชอบหรืออยู่ในสถานที่ที่อยู่ในความรับผิดชอบโดยตรงหรือควบคุมได้โดยผู้เชี่ยวชาญ เป็นความรับผิดชอบของผู้ใช้งานคู่อุทวิการ ใช้ การติดตั้งในความปลอดภัย และยอมรับในผลที่เกิดขึ้นจาวุทวิการนั้น ไมควรใช้อุปกรณ์นี้ถุกใช้ในสภาวะใด หรือไม่อยู่ในสภาวะที่จะรับผิดชอบต่อความเสี่ยงที่จะเกิดขึ้นหรือไม่เข้าใจขอความในคู่มือการใช้งาน

2. ชื่อของส่วนประกอบ

- (1) โครงร่าง (2) แขนยึดรูปตัวยูและระดับด้วยน๊อต (3) สกรู (4) ลิ่มยึดติด (5) ตัวกันระยะ (6) ตัวจับนิรภัย (7) แขน (8) แกนยึดแขน (9) ตัวล็อกถอยหนูน (10) ปุ่มล๊อค (11) STRING

วัสดุหลักที่ใช้ผลิต อลูมิเนียมอัลลอยด์ (เฟรม แขนยึด) สเตนเลส (ตัวล็อกถอยหนูน แขนยึดรูปตัวยู โพลีเอสเตอร์ ไบโอน (เชือก)

3. การตรวจสอบ จุดตรวจสอบ

ความปลอดภัยของชุมชนขึ้นอยู่กับความสมบูรณ์ของอุปกรณ์ของคุณ

Petzl แนะนำให้ตรวจสอบเช็ครายละเอียดของอุปกรณ์ โดยผู้เชี่ยวชาญ อย่างน้อยทุก 12 เดือน (ขึ้นอยู่กับขนาดของประเภทและสภาพการใช้งาน) คำเตือน การใช้งานอย่างเข้มข้น อาจเป็นสาเหตุที่ทำให้เกิดความเสียหายของอุปกรณ์ PPE ด้วยความถี่มากขึ้น หากมันขึ้นคอนที่แสดงไว้ที่ Petzl.com มันที่ผลการตรวจเช็ค PPE ลงในแบบฟอร์มการตรวจเช็ค ชนิด รุ่น ข้อมูลของโรงงานผู้ผลิต หมายเลขลำดับการผลิต หรือหมายเลขกำกับอุปกรณ์ วันที่ของการผลิต วันที่สั่งซื้อ วันที่ใช้งานครั้งแรก กำหนดการตรวจเช็คครั้งต่อไป ปัญหาที่พบ ความคิดเห็น ข้อของผู้ตรวจเช็คพร้อมลายเซ็น

ก่อนการใช้งานแต่ละครั้ง

ASAP LOCK ตรวจสอบเช็คเชือกเส้นนิรภัยว่า ได้ติดยึดกับแขนยึดด้วย อย่างถูกต้อง และสรุปติดยึดอย่างแน่นหนาดีแล้ว

ตรวจสอบว่าไม่มีรอยแตก รอยบาก ผิดรูปทรง ลึกลับรอน มีสนิมกัดกร่อน (บนโครงร่าง ลอ แขน แขนยึดรูปตัวยู)

ตรวจสอบสภาพของตัวจับนิรภัย ว่าการสปริงตัวกลับทำงานได้ตามปกติ ตรวจสอบว่าแขนยึดหมุนรอนแกน และตรวจสอบว่าการสปริงตัวกลับทำงานได้ตามปกติ ตรวจสอบว่าถูกล็อกมีสภาพสมบูรณ์ และไม่มีร่องรอยของฟันสึกกร่อน คำเตือน ถ้าเห็นรูรั่วหรือหลุดหายไปเพียงหนึ่งหรือมากกว่าบนใช้งาน ASAP LOCK นั้น สาธารณของฟันสึกกรร ให้อ่านดูจากข้อความเกี่ยวกับความปลอดภัยและทำความสะอาตรวจสอบว่าแกนยึดถูกลดลงมีนูนนวดได้โดยอิสระตามรอนของกรามนูนทั้งสองทิศทาง เชือก ตรวจสอบเช็คสภาพของเชือก โดยทำตามคู่มือคำแนะนำของโรงงานผู้ผลิต เชือกจะคงถูกฉีกขาดหากมีการตก ถ้านั่นเชือกมีการผิดปกติ หรือปลอกเชือกเสียหายหรือมีรอยประปรือ

4. ความเข้ากันได้

ตรวจสอบว่าอุปกรณ์นี้ สามารถใช้งานเข้ากันได้กับอุปกรณ์อื่นในระบบ (เข้ากันได้คือ = ใช้งานควบกันได้ โดยไม่ผลิตขัด)

สายรัดสะโพก

อดีตยึดเชือกเส้นนิรภัยของ ASAP LOCK เข้ากับจุดยึดขั้วยังการตกที่สายรัดสะโพก

เชือกเส้น-นิรภัยสำหรับดูดซับแรง

ใช้ ASAP LOCK เฉพาะกับเชือกเส้นดูดซับแรงกระชาก PETZL มาตรฐาน ANSI Z359.13 เท่านั้น

- ASAP'SORBBER 20 และ 40 (ที่ผลิตในปี 2019 และรุ่นถัดไปเท่านั้น)
- ASAP'SORBBER AXESS

เชือกเส้นดูดซับแรงสองไม่ถูกลดความยาว (ทั้งในการเชื่อมต่อ (ความยาวมากที่สุดไม่เกิน 12 ชม) ที่ปลายและแต่ละคน)

เชือก

ใช้ ASAP LOCK กับเชือก RAY 11- 12 mm

5. หลักการปฏิบัติงาน

ที่ความเร็วปานกลาง แกนยึดถูกลดจะหมุนโดยอิสระทั้งสองทิศทาง การโรยตัวลงโดยความเร็วมั้น แกนยึดถูกลดจะหยุดหมุน เชือกจะถูกยึดโดยการบีบอัดระหว่างถูกลดและเฟรมของอุปกรณ์

6. ASAP การติดตั้ง, และ การทดสอบการใช้งาน

การเตรียมการ

ใช้เฉพาะสกรูตัวเล็กที่ติดมากับ ASAP LOCK

เท่านั้น แทนเกลียวสกรูถอนการติดตั้ง

ติดตั้งเชือกดูดซับแรงกระชากและปิดแขนยึดติด ขันให้แน่น ตรวจสอบเข้าแกน และสกรูนั้นใส่ในตำแหน่งที่ถูกต้อง และ แน่นเพียงพอ

การติดตั้งกับสายรัดสะโพก

ใช้เฉพาะตัวล๊อค OXAN TRIACT-LOCK (International version) ร่วมกับ CAPTIV การติดตั้ง เปิดตัวจับนิรภัยเพื่อใส่เชือกเข้าไปรองของอุปกรณ์ ปิดสลักเพื่อครอบถอยหนูนีสำหรับล็อกถอยหนูน

คำเตือน ASAP LOCK เป็นอุปกรณ์เกี่ยวกับทิศทาง และจะล๊อคในทิศทางเดียวเสมอ

อันตรายถึงชีวิตหากใช้งาน ASAP LOCK แบบพลิกกลับหัว

การปรับทิศทางการทำงานของประตูการติดตั้ง

การปลดล๊อค หลังจากการทดสอบ ที่ทำการปลดล๊อคถูกล่อ อุปกรณ์จะสโลลเคลื่อนลงบนเชือกได้ตามปกติ ระบบล๊อค คสสลล๊อคเพื่อป้องกันไม่ให้ ASAP LOCK เลื่อนไหลลงตามเชือก ข้อควรระวัง ในกรณีที่หยุดจับหยอดด้วย ASAP LOCK จะไม่สามารถปลดล๊อคได้หากมีน้ำหนักกดที่เชือก

7. ข้อควรระวังจากการใช้

เป็นไปได้ที่จะล่องทำการ เคลื่อนที่และหยุดอ้าง โดยการหมุนเวียนที่เชือก ในขณะที่เคลื่อนตัวให้ตรวจสอบข้อของส่วนเสมอว่า เชือกเลื่อนไหลไปตามปกติใน ASAP LOCK หลักสังเกตทั่วไปที่เกิดการร่อนของเชือก ซึ่งจะทำงานที่ระยะการตกเพิ่ม

มากขึ้นด้วยความยาวสูงสุดของระยะการตก เป็นสองเท่าของความยาวของเชือกเส้นดูดซับแรงรวมตัวล็อกเชื่อมต่อ

ตัวล็อกการตกแบบเคลื่อนที่ใด จะต้องไม่ใช้ติดกับเชือกมากกว่าหนึ่งส่วน ตัวล็อกยังการตกแบบเคลื่อนที่ใด จะต้องไม่ใช้ติดยึดกับ ผู้ใช้งาน มากกว่าหนึ่งคน น้ำหนักในการทำงาน 130 lbs (58kg) ถึง 310 lbs (140kg) ห้ามใช้ตัวล็อกยังการตกแบบเคลื่อนที่ใด เมื่อผู้ใช้งาน อยู่ในตำแหน่งบนพื้นที่ผิวที่ไม่คงที่

วัสดุที่ผลิตจากเหล็กที่แข็ง หรือ แข็งเกินกว่าๆ เช่น กรวดทราย หรือ ถ่าน การเคลื่อนตัว ASAP LOCK ไปบนเชือก ยกถ้ามันควมดึ่งมีทั้งหมด การดึง ให้ใช้ตัวดูดซับแรงกระชาก

การตกลงของแรมเบ็ดหมุนตัวรูดทำให้เชือกเสียหายได้ ถ้าวิเศษพื้นที่ติดยึด ASAP LOCK ถูกแรงกดง ผู้ใช้ต้องจัดทำระบบ backup อีกอันด้วย

การใช้งานบนพื้นที่ลาดเอียง

คำเตือน: ในกรณีของการเลื่อนไหล ฯลฯ เช่น บนหลังคาที่มีมุมเอียงต่ำ ASAP อาจไม่ทำงานในทันที ดองแน่ใจว่าเชือกเลื่อนหยุดที่เชือก ถ้ามีความเสี่ยงต่อการจะไปประกับสิ่งกีดขวาง

8. ช่องว่างระหว่างจุดตก

ตำแหน่งของจุดที่สัมผัสกับตัวจับยังการตก มีอิทธิพลต่อระยะการตกที่จะเกิดขึ้น ถ้าจุดอยู่เหนือกว่าตัวจับยังการตก - โดยไม่มีการหอนของเชือก - ระยะการตกที่จะเกิดขึ้นจะเป็นสองเท่าของตัวดูดซับแรงกระชาก (รวมตัวล็อกเชื่อมต่อ) ช่องว่างของการตก คือจำนวนนอตที่ชุดของระยะห่างจากที่ติดนโงของผู้ใช้งานที่ถูกต้องกำหนด เพื่อป้องกันผู้ใช้งานจากการถูกกระแทกกับวัตถุใดๆในกรณีที่มีการตกของว่างจุดคำนวณจาก

- ความยาวของการตก
- ระยะจากที่ ASAP LOCK หยุด
- ความยาวของเชือกดูดซับแรงที่หลุดกระจ่ายออก
- ความสูงโดยประมาณของผู้ใช้งาน
- สัดส่วนที่ปลอกลกระยะ 1 เมตร

ความยืดหยุ่นของเชือก (E) คั้นแปรตามสถานการณ์ที่เกิดและจะต้องถูกบวกเพิ่มไว้เพื่อการคำนวณของว่างเพื่อความปลอดภัย

เพื่อทราบข้อมูลเพิ่มเติม คู่มือการใช้งาน ASAP LOCK ที่Petzl.com คำที่แสดงเป็นพื้นฐานของการติดตั้งทางทฤษฎีและการทดสอบการตกโดยใช้น้ำหนักถ่วง ในระบบที่ยังการตก ให้คำนวณความยาวของตัวเชื่อมต่อใดๆ ที่อาจมีผลต่อระยะทางของการตกด้วย

9. การทำความสะอาด การบำรุงรักษา

หลีกเลี่ยงการหดรไสมันน้ำมันในระบบกลไกของถูกล่อ การทำความสะอาดของถูกล่อ ไม่แนะนำให้ใช้สารละลาย แดองใช้ร่วมกับแปรงได้ หลีกเลี่ยงการหดรไสรสารละลายใดๆ ในระบบกลไก

10. ข้อมูลเพิ่มเติม

ระยะทางสูงสุดของการหยุดชะงัก ตามมาตรฐาน ANSI Z359.15 11 ft (3.35เมตร)

- คุงจะต้องมีแผนการกู้ภัยและวิธีกรทำ โดยอย่างรวดเร็วในกรณีที่ประสบความยากขึ้นในขณะที่ใช้อุปกรณ์นี้

- จุดหยุดยึดในระบบ จะต้องอยู่เหนือตำแหน่งของผู้ใช้งาน และทำตามข้อกำหนดของมาตรฐาน EN 795 (ความแข็งแรงคง ไม่น้อยกว่า 12 kN)
- ในระบบที่ยังการตกเป็นสิ่งสำคัญที่จะต้องตรวจสอบเช็คพื้นที่ว่างด้านบนของผู้ใช้งานก่อนการใช้งานทุกครั้ง เพื่อหลีกเลี่ยงการหอนไปกระแทกกับพื้นหรือสิ่งกีดขวางในกรณีที่มีการตกเกิดขึ้น
- ดองแน่ใจว่า จุดหยุดยึดอยู่ในตำแหน่งที่ถูกต้อง เพื่อช่วยลดความเสี่ยงจากการแกว่งไปมา และระยะการตก
- สายรัดนิรภัยเป็นเพียงอุปกรณ์ที่ช่วยพยุงร่างกาย ในระบบที่ยังการตกเท่านั้น
- เมื่อใช้อุปกรณ์หลายชนิดรวมทั้งยังเกิดผลของความปลอดภัยในกรณีที่อุปกรณ์ชนิดหนึ่งถูกลดประสิทธิภาพลดควมสมบูรณ์เพื่อความปลอดภัยของอุปกรณ์ชนิดอื่น
- คำเตือน อันตราย ดูแลอุปกรณ์โดยหลีกเลี่ยงการถูกสัมผัสกับสารกัดกร่อน หรือวัตถุที่มีพื้นที่ผิวแหลมคม
- ผู้ใช้งานควรมีสภาพร่างกายแข็งแรง เหมาะกับกิจกรรมในที่สูง คำเตือน การห้อยตัวอยู่ในสายรัดสะโพกเป็นเวลานานอาจมีผลทำให้เกิดการบาดเจ็บสาหัส หรืออาจถึงแก่ชีวิต
- คู่มือการใช้งานของอุปกรณ์แต่ละชนิดที่ใช้เชื่อมต่อกับอุปกรณ์นี้ต้องปฏิบัติตามอย่างเคร่งครัด

- อุปกรณ์ ถูกลงไปกำจัดไปยังศูนย์รอกอานา ฆคของประเทศผู้เป็นแหล่งผลิต ถิ่นแทนจำหน่ายจะคงจัดทำคู่มือการใช้งานในภาษาท้องถิ่นของประเทศที่อุปกรณ์นี้ถูกนำไปใช้งาน

- แนใจว่าป้ายเครื่องหมายที่ติดบนอุปกรณ์สามารถอ่านได้ชัดเจน

ควรยกเลิกการใช้งานอุปกรณ์เมื่อไร

ข้อควรระวัง ในกิจกรรมที่มีกรใช้ของบรแรงงอาจทำให้อุปกรณ์คงถูกฉีกขาดหลังจากการใช้งานเพียงครั้งเดียวทั้งนี้ ขึ้นอยู่กับชนิดของารใช้งานและสภาพแวดล้อม (สภาพที่แข็งแรง ถ้านั้นที่ไกลทะเล สิ่งของมีคม เครื่องจักรที่ล้าถึงเคลื่อนไหว ความเสี่ยงจากกระแสไฟฟ้า สภาพอากาศที่รุนแรง สารเคมี ฯลฯ) อุปกรณ์จะคงมีใช้ เมื่อ

- ได้คงมีการตรวจเช็คอย่างรุนแรง (หรือเกินขีดจำกัด)
- เมื่อไม่สามารถตรวจเช็คสภาพ เมื่อมีข้อสงสัยหรือไม่เใจ
- เมื่อไม่ทราบถึงประวัติการใช้งานมาก่อน
- เมื่ออุปกรณ์ ภาสมีขยจากการเปลี่ยนกฎเกณฑ์มาตรฐานเทคนิค หรือ ความเข้ากันไม่ได้กับอุปกรณ์อื่น
- ภาลยอุปกรณ์เพื่อหลีกเลี่ยงการน้ำหนักบนใช้ข้อ
- สัญลักษณ์
- A. นักกำจัดของกรใช้งาน - B. สภาพภูมิอากาศ ที่สามารถใช้งานได้ - C. ข้อควรระวัง การใช้งาน - D. การทำความสะอาดเข้าชื่อโรล - E. การทำในแห้ง - F. การเก็บรักษา/การขนส่ง - G. การบำรุงรักษา - H. การดัดแปลงเพิ่มเติม/การซ่อมแซม (ไมอนุญาตให้ทำบางอย่างโรงงานของ Petzl ถ้านอนส่วนที่สามารถใช้ทดแทนได้) - I. คำคม/คิดตอ

อุปกรณ์มีการรับประกันเป็นเวลา 3 ปี

เกี่ยวกับคำตัดสินหรือความบกพร่องจากการผลิต ข้อถว่นจากการรับประกัน การชำระค่าบริการจากการใช้งานตามปกติ ปรากฏิรยขาดสารเคมี การแก้ไขดัดแปลง การเก็บรักษาไม่ถูกวิธี ขาดการดูแล การนำไปใช้งานที่นอกเหนือจากที่อุปกรณ์ได้ถูกออกแบบไป

1. สิ่งหมายคำเตือน

ในการรณซึ่งอาจจะเกิดอันตรายบาดเจ็บสาหัส หรือ เสียชีวิต 2. มีความเสี่ยงในการเกิดอุบัติเหตุ หรือ การบาดเจ็บ 3. ข้อมูลสำคัญเกี่ยวกับระบบการทำงาน หรือ คุณสมบัติของอุปกรณ์ 4. ความเข้ากัน ไมใช่ของอุปกรณ์

เครื่องหมยและข้อมูล

a. มีคุณสมบัติตามที่กำหนดของอุปกรณ์ PPE ที่เกี่ยวข้องกับการตกลงผ่านมาตรฐาน EU - b. หมายเลขรับรองที่ผ่านการทดสอบที่ใช้ในการควบคุมการผลิตของ PPE นี้ - c. การเก็บมาตรฐาน ข้อมูลแหล่งกำเนิด - d. ความเข้ากันได้กับเชือก - e. หมายเลขลำดับ - f. ปีที่ผลิต - g. เดือนที่ผลิต - h. หมายเลขลำดับการผลิต - i. หมายเลขกำกับตัวอุปกรณ์ - j. มาตรฐาน - k. อานคู่มือการใช้โดยละเอียด - l. ข้อมูลระบุรุ่น - m. คำล่าสุดของแรงค - n. ANSI/ASSE มาตรฐานรับรอง